



研究用試薬

ヒストファイン

抗原賦活化液

TR-pH6(AT用)

包装：50テスト（12.5mL×2本） Code：AT1535-1

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

■本品は、自動染色装置ヒストステイナーAT用の試薬である。

*1. 内容

抗原賦活化液。

液状。

即時使用可能な溶液に調製済。

1 バイアル中に12.5mLを含む。2 バイアルで構成されている。

*2. 使用目的

本品は、ホルマリン固定パラフィン包埋切片において、免疫染色では抗原性を賦活する目的で行う前処理に使用し、*in situ* ハイブリダイゼーションではプローブの浸透性を高める目的で行う前処理に使用する。

研究用としてのみ使用すること。

*3. 使用方法

本品は、ヒストステイナーATのソフトウェア上では、試薬名「TRpH6-AT」と登録されている。

1) 他の試薬とともに試薬ラック(AT用)にセットし、染色を開始する。

2) 染色終了後、すみやかに2-8℃に保存する。

4. 染色方法の設定

ヒストファイン 第一抗体の各使用説明書を参照すること。

5. 貯法及び使用上の注意

1. 2-8℃保存。

2. 使用期限はラベルに記載されているので使用前に確認すること。

3. 使用後は速やかに冷蔵保存すること。

4. 異なるロットの試薬や他製品の試薬を混ぜたりしないこと。

*6. 取扱い上(危険防止)の注意

1. 使用期限の過ぎた試薬は使用しないこと。

2. 本品に関する化学物質の安全情報は安全データシートを参照すること。

3. 本品を吸い込んだり、眼、口、皮膚、衣類などへの接触を避けること。

4. 本品の廃棄の際には、各施設や地域国のルールに従い、適切に廃棄すること。

5. ヒト由来の検体は、感染の恐れがあるので適切な取扱い及び廃棄法を用いるとともに、免疫染色又は*in situ* ハイブリダイゼーションを施行するに際し、関連技術及び操作法に充分習熟しておかなければならない。